

N E W S R E L E A S E

2017 年 1 月 18 日

各 位

株式会社トムス・エンタテインメント

**「ルパン三世」原作誕生50周年を記念し
『ルパン三世 カリオストロの城』MX4D®版を1月20日より
特別料金で期間限定公開！
～ 不朽の名作アニメが国内初の MX4D®化、特別料金 2,200 円均一 ～**

株式会社トムス・エンタテインメント(本社:東京都中野区中野、代表取締役社長:鈴木義治、以下 トムス)は、1979年にアニメ「ルパン三世」の劇場用長編第2弾として公開、15回目となる昨年のテレビ放送でも高視聴率を獲得した不朽の名作『ルパン三世 カリオストロの城』を最新技術で甦らせた MX4D®版として、2017年1月20日(金)から期間限定で全国のTOHOシネマズほか MX4D®スクリーンにて特別上映いたします。

MX4D®上映『ルパン三世 カリオストロの城』公式サイト: <http://www.lupin-3rd.net/mx4d/>



■特別料金 2,200 円均一を実施！ MX4D®ならではの特殊効果も満載

名匠・宮崎駿の映画初監督作品として知られ、世界中に熱狂的なファンを持つ本作を、シートの動き、振動、風、ストロボなどの特殊効果によって臨場感を演出する最新の体感システム MX4D®版として公開。公開から年数を経た過去の名作映画の MX4D®化は国内初(※当社調べ)となります。さらに入場料金を従来の MX4D®版(一般 3,000 円)よりも安価な 2,200 円均一とし、MX4D®未体験のお客様のご来場を歓迎。また、ご入場いただいた方には MX4D®版を記念し、特製ポストカード(各劇場 1,700 枚限定)をお配りいたします。



映像は、2014年に劇場公開されたデジタルリマスター版をベースに、最新の技術と丁寧な手作業によりフィルム汚れなどを除去、音声もノイズを取り除いて5.1チャンネル化。素晴らしい映像、音響に加えて、ソニービジネスソリューション株式会社、株式会社ダイナモアミューズメント両社による MX4D®ならではのシートポップ(突き上げ)やウォーターブラスト(水しぶき)などの特殊効果が徹底的に施されています。

NEWS RELEASE

■「ルパン三世」を通じた先進的な試み

1971年より一貫してアニメ「ルパン三世」を制作してきたトムスは、徹底した考証による拳銃などリアルな設定を取り入れ、日本初と言われるテレビアニメのステレオ音声化に取り組むなど、「ルパン三世」を通じて先進的な試みに常に挑戦し続けてきました。『ルパン三世 カリオストロの城』はテレビで繰り返し放送されてきた名作ですが、極限まで映画としての醍醐味をファンの皆様に体感いただくというトムスの新たな取り組みが MX4D® 版に実を結びました。



従来 MX4D® のプログラム制作は渡米を伴う作業が一般的でしたが、MX4D® 版国内販売会社であるソニービジネスソリューション株式会社がプログラム制作ライセンスを取得したことにより、国内制作が可能となりました。そのプログラム制作は株式会社ダイナモアミューズメントが担当。20年以上にわたり遊園地やテーマパーク用映像を手掛けてきた様々な動きの演出やノウハウが MX4D® 版に惜しみなく注ぎ込まれています。

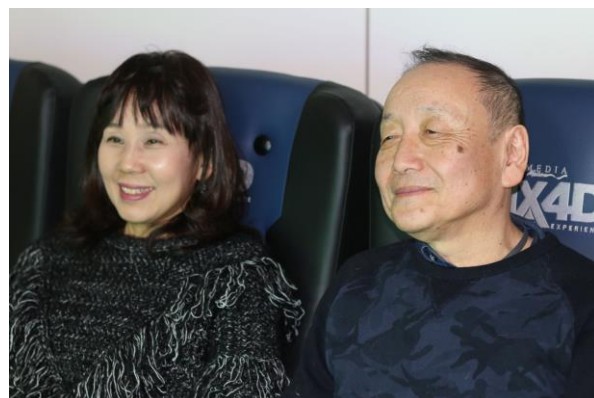
このたびの『ルパン三世 カリオストロの城』MX4D® 版は、「体感する」映画としての MX4D® の魅力を遺憾なく発揮し、誰でも楽しめる長編映画として、2015年に放送された新テレビシリーズの企画と平行して約1年をかけて準備してまいりました。「ルパン三世」原作誕生50周年を記念し、不朽の名作として繰り返しご覧になられた方にも、新しい魅力を感じられるような作品となっています。多くの映画人に影響を与えたとされるカーアクションをはじめ、迫力あるアクションシーンの数々が MX4D® ならではの臨場感で甦ります。

■クラリス役の声優・島本須美さん、アニメーターの友永和秀さんが MX4D® を体験！

本編のヒロイン、クラリス役で知られる島本須美さん、目玉となるカーチェイスのシーンを担当したアニメーターの友永和秀さん(テレコム・アニメーションフィルム)に『ルパン三世 カリオストロの城』MX4D® 版のダイジェストを体験いただき、メッセージをいただきました。

声優 島本須美さん(写真左)

特にカーチェイスのシーンは臨場感があって、印象に残りました。口を開けて観ていたら、水しぶきが口の中に入ってしまったので、口を閉じてご覧下さい(笑)。私は特にルパンが屋根をブンブンと高跳びするシーンが好きなのですが、とても動きが合っていた気がしました。初公開から38年経って改めて自分の演技を聞くと反省モードに入ってしまうですね。男性の中で理想の女性がクラリスというのはわかるような気がします。



NEWS RELEASE

アニメーター 友永和秀さん(写真右)

最初は半信半疑で観始めたのですが、特に時計塔のシーンは臨場感があって良かったです。大画面で観ればさらに臨場感が出るのでしょうね。動きにメリハリをつけているのはいいと思います。今後は演出の人もMX4D®の動きも計算に入れて考えないといけなくなるかもしれないですね。『カリオストロの城』はカメラが固定ですが、最近のアニメのように手ぶれのシーンがあると動きが付けられて面白いかも。

■MX4D®とは

“MediaMation MX4D®”とは、エンタテインメントの本場米国ロサンゼルスに本社を構え、4D/5D モーション・エフェクト・シアターとシートの特許を持ったリーディングサプライヤーである MediaMation 社が開発した、3D 映画を超える最新の「体感型」4D シアターシステムで、国内においては、ソニービジネスソリューション株式会社が販売代理店として、施工・保守・プログラム制作を展開しております。映画のシーンに合わせて客席のシートが、前後、左右、上下に動くとともに風、ミスト、ストロボ、煙や振動など、五感を刺激する特殊効果があり、これらが連動することによって、通常のシアターでは決して味わえない「アトラクション型の映画鑑賞スタイル」を実現。“MediaMation MX4D®”の登場によって、映画は「観る」から「体感する」に変わります。

■「ルパン三世 カリオストロの城」ストーリー

ある国営カジノから五十億の札束をまんまと盗み出したルパンと次元だが、実はそれはゴート札と呼ばれる偽札だったのだ。そこでルパンは、ゴート札が発行されたカリオストロ公国を次のターゲットに決める。ルパン達が公国の自然を楽しんでいると、二台の車が猛スピードで過ぎ去っていった。なぜかうエディンガ姿の少女が武装した男達に追われていたのだ。当然ながらルパンは少女の側につき、少女を救うのに成功した。しかし、わずかの隙に少女を奪われてしまう。その少女が忘れていった指輪を見て、ルパンは次元にこの公国で盗みを失敗したことがあるといった。そしてルパン達は、その少女・クラリスがカリオストロ伯爵との婚礼に近いことを知る。

【STAFF】

原作：モンキー・パンチ

監督：宮崎駿

脚本：宮崎駿、山崎晴哉

作画監督：大塚康生

音楽：大野雄二

美術：小林七郎

製作・著作・配給：トムス・エンタテインメント

【声の出演】

ルパン三世：山田康雄

峰不二子：増山江威子

次元大介：小林清志

石川五エ門：井上真樹夫

銭形警部：納谷悟朗

クラリス：島本須美

カリオストロ伯爵：石田太郎 他

原作：モンキー・パンチ ©TMS

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社トムス・エンタテインメント

E-mail : info@tms-e.co.jp

事業本部 映像ライセンスビジネス部 : 須藤 TEL:03-6382-7147 FAX:03-6382-7159

経営企画室 広報部 : 八重野 TEL:03-6382-6259 FAX:03-6382-6219